

平成20年度 千曲市立更級小学校の学校運営計画

一 学校目標と学校運営方針

1 学校教育目標（目指す児童の姿）

「目を上げ 手を組み たくましく進む子」

本校の学校目標（目指す児童の姿）は、「騎馬戦の像」に象徴されています。この像は明治以来の木造校舎から鉄筋コンクリート造りの旧校舎の落成を記念して昭和45年に建立されました。この笹村草家人作の「騎馬戦の像」は雄々しく聳え、鵬翼をはる冠着山に正対しており、石像群のその眼は、遙か冠着山頂に放ち、理想に向かって協力してたくましく進む子どもたちの姿を顕しています。



そしてこの騎馬戦の像の背には「更級の子のちち、はは達これをたてる」と刻まれていて、建立当時の保護者や地域の方々の更級の子どもたちに対する願いが込められています。

また騎馬戦の像は体育館の南側の丸い小山の上に立っていますが、小山の中には丈夫なコンクリートの土台がつくられており、騎馬戦の像が簡単には倒れないようにしっかりと固定されています。

この小山の土盛りや土台のコンクリートの下に敷かれた大小さまざまな石は当時の330名余の全校児童と全職員が一輪車やざるを使って土を運搬し、石を千曲川から持ち運んできたものです。

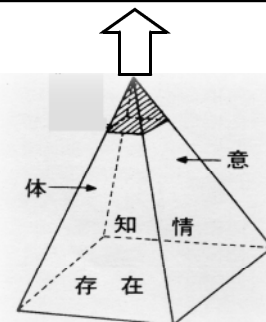
そしてこの小山の回りは土が崩れないように四角柱の石で囲まれています。この石は明治7年開校のていりつがっこう鼎立学校の建学の精神を伝えるべく、明治以来の木造校舎の土台石が使われています。

本校は騎馬戦の像に込められた願いをしっかり受け止め、心豊かで創造力に満ちた、自己をも他をも切り開いていくことができるたくましい子どもたちの育成をめざして、昭和52年度から、この石像の姿を本校の児童の理想の姿として、継続して学校教育目標として掲げており、本年度も「願う児童の姿:校訓」として継承していくことにしました。

2 具体目標（目指す児童の具体的な姿）

目を上げ 手を組み たくましく進む子

- | | |
|--------------------|------|
| (1)自ら考え自ら学ぶ子ども | (知) |
| (2)支え合う子ども | (情) |
| (3)ねばり強くがんばる子ども | (意) |
| (4)体を鍛え、喜んで働く子ども | (体) |
| (5)自然を愛し、郷土に生きる子ども | (存在) |



※存在

- ・児童のアイデンティティ（固有性、主体性）
や生き方のベースになる更級の自然・歴史・文化・伝統・人と人との繋がり等

3, 具体目標具現化の取り組みの場

具体目標	具現化のための手だて	具体的な取り組みの場
(1)自ら考え自ら学ぶ子ども (知)	<ul style="list-style-type: none"> ・授業改善の取り組み 	<ul style="list-style-type: none"> ○基礎・基本の確かな学力の定着 ○個別指導の充実と補充学習時間の確保 ○課題解決学習の一層の取り組み ○互いに学びあう姿勢で授業公開の日常化 ○評価規準を取り入れた授業の実践 ○学校自己評価の実践
(2)支え合う子ども (情)	<ul style="list-style-type: none"> ・関わりを大切にしたりした取り組み ・自他の命を大切にしたりする心の育成 	<ul style="list-style-type: none"> ○人と人との関わりを大切にしたりする場の設定 ・姉妹学級・縦割り班等異年齢集団での活動 ・児童会を中心とした活動 ・支部活動や育成会行事等を通して地域のひととの関わりを深める ○なかよし月間を中心に、年間を通した人権教育活動
(3)ねばり強くがんばる子ども (意)	<ul style="list-style-type: none"> ・日当てや目標を意識し、活動できる子を育てる取り組み 	<ul style="list-style-type: none"> ○清掃活動・当番活動や勤労体験の場 ・毎日の清掃活動の充実 ・学級園・畑での作物作りを通しての勤労学習 ・児童会等の当番活動 ○ねばり強く追究できる学習課題の設定 ・教科・道徳や総合的な学習の時間の充実 ・充実した学級活動
(4)体を鍛え、喜んで働く子ども (体)	<ul style="list-style-type: none"> ・健康で明るい子どもを育てる取り組み 	<ul style="list-style-type: none"> ○継続的な体力増強活動が出来る場の設定 ・全校体育集会の充実(全校マラソン、縄跳びドッジボール等) ・業間休み等外で元気に遊ぶような指導(子どもと一緒に遊ぶ) ・児童集会や姉妹学級活動の中で遊びを通して体力増強を図る ○学級活動や清掃指導の中で体を動かし喜んで働く子どもの育成
(5)自然を愛し、郷土に生きる子ども (存在)	<ul style="list-style-type: none"> ・更級の歴史・自然・文化伝統・地域とのふれ合いを大切にしたりした取り組み 	<ul style="list-style-type: none"> ○地域に生きる児童の育成 ・「生活科・総合的な学習(かむりきタイム)」の中で系統的に学ぶ「ふるさと学習」 ・地域行事・文化・伝統への積極的な関わり ・地域の清掃・美化・奉仕活動 ○学校環境の整備と花・作物作りの取り組み